

2019年 東京都議会 第2回 定例会が始まります



日本共産党東京都議団ニュース
大山とも子 だより
―都民が主人公の東京へ―

6月2日
No.319

発行

日本共産党東京都議会議員団
控室 電話 (5320) 7270
FAX (5388) 1790

連絡先

大山とも子事務所
新宿区住吉町十一―二十五
電話 (3357) 3818
FAX (3353) 4912

◆都政に関する
ご意見・ご要望を
お寄せください！

知事の公約違反が明確な築地まちづくり方針の課題を引き続きただしていきます。豊洲市場は次々と深刻な問題が起きており、新たに明らかになったことも示しながら抜本的な対策を求めます。

●痛ましい交通事故をめぐって、高齢者が免許返納しても移動する権利を保障し、歩行者を交通事故から守る立場から取り上げます。

●保育園の待機児ゼロは質を確保しながら急ぐための提案を行います。

●労働組合の国際組織から厳しい指摘がされた、オリ・パラの競技場建設現場での労働環境についてもただします。

●国保や児童相談所の課題も引き続き重要です。

日程 *本会議、各常任委員会はいずれも午後1時から始まります。

- 6月 4日(火) 開会本会議 知事の所信表明
- 6月11日(日) 本会議(代表質問) 日本共産党は里吉ゆみ議員(世田谷区選出)
- 12日(水) 本会議(一般質問) 日本共産党は池川友一議員(町田市選出)
- 13日(木)～17日(月) 各常任委員会
- 大山とも子都議所属の警察消防委員会は、6月14日(金)
「暴力団排除条例の改正案」の質疑です。
- 19日(水) 本会議 各会派の討論・採決



子どもたちに安全な散歩を…… 「保育園の園外活動の安全対策に関する 緊急申し入れ」を行ないました



滋賀県大津市の県道交差点で信号待ちをしていた保育園児と保育士の列に車が突っ込み、園児など16人が死傷するという痛ましい事故が発生しました。5月20日、日本共産党都議団は小池知事など宛てに申し入れを行ないました。

▼保育園など就学前の子どもが通う施設から危険な箇所を出してもらい、道路管理者や警視庁との合同点検を、国や区市町村と連携して行なう▼「危険箇所」の解消に向けガードレールなどの設置や信号機、歩車分離など有効な対策を国や区市町村と連携して進める▼必要な予算措置を▼園外活動の安全確保に必要な保育園などの職員の増配置▼関係各局が連携できるように、横断的な体制をつくることなどを求めました。

福祉保健局保育支援課長は、園外活動の重要性を認め、「事故防止のために、国や区市町村、関係各局と連携しながら安全対策を進めていきたい」と述べました。申し入れ文書は教育長、警視総監にも提出しました。

第3回 都議会内学習会を開催しました



子どもの意見を大切にす 相談現場から見ること

日本共産党都議団が全会派に呼びかけ

日本共産党都議団は、5月17日、子どもの権利に関する第3回都議会内学習会を行いました、共産党含め5会派の議員、事務局員の皆さんに参加していただきました。

山下敏雅弁護士は、児童虐待など子どもにかかわる事件、人権問題などに取り組んでこられました。東京弁護士会では子どもの人権相談を受け、豊島区子ども権利擁護委員も務め、直接子どもたちの相談にも乗っています。山下敏雅弁護士は、お話の最後に、『人権とは、どんな人でも大切な存在として尊重される、ここにいていいんだという居場所がある。人に支配されるのではなく自分の人生を生きていけるといふこ



と』と話されました。今回の学習会は、これらのが具体的な事例を通じて実感できました。

学習会は、毎回全会派に呼びかけ、他会派からも参加して

講師・山下敏雅 弁護士

てくださっています。政党・会派は違っても、大事な課題を一緒に学習し、共通認識にして都議会として政策をつくっていきたいと始めました。今後継続していく予定です。

都営長延寺アパートの空き家

公募に出されることになりました



都営長延寺アパートは昭和40年代前半に建築された建物で、建て替え対象住宅としてここ数年空き住戸が出ても公募しておらず、現在は1000戸のうち30戸ほどが空き家になっています。自治会の皆さんも、空き家が増えると物騒だし、自治会の活動も困難になるので、空き家にしておかないでほしいと要望していました。今回、長延寺アパートの耐震補強工事が7月中に終了します。耐震補強したのだから、ぜひ公募を再開してほしいと要望していたところ、大山とも子都議に、住宅経営本部の担当課長から、『耐震補強工事が終了したら公募に出します』と報告がありました。具体的な戸数や募集の時期は未定ですが、重要な前進です。

同時に、希望者が大勢いるにもかかわらず、20年間1戸も新規建設をしてこなかった東京都に新規建設を引き続き求めていきましよう。

明治通りの歩道の凸凹、部分的に改善に



明治通りは道路拡幅工事が続いています。そのため、歩道部分もつぎ当てのようになつており、雨がふると大きな水たまりになる等、歩きにくいとの声が寄せられていました。東京都建設局第3建設事務所工事1課長から、明治通りの諏訪通り交差点から大久保通り交差点の区間について、しばらく工事をしないところについては、改善すると報告がありました。